

キソドリル⑦ 「文末」に気をつけよう

1

- ① 「なぜ…」ときたら「から」があとにきます。このように決まった言い方が来る副詞を「呼応の副詞」といいます。他にも「多分」→「だろう」、「けっして」→「ない」、「まるで」→「よう」などがあります。
- ② 「敬体（です・ます）」のスピーチ原稿です。敬体で統一しましょう。
- ③ 「～によると」は情報元を提示しており、「そうだ」「らしい」「ようだ」などの伝聞・推定を意味する助動詞がうしろにつきます。
- ④ 「～したことは、…」ときたら「～ということ」と、伝えたいことをまとめましょう。

2

- 問題文の「敬体の文末表現を補って」を見落とさないようにしましょう。
- 違和感のない文章にするために、次のことに注意しましょう。
- ② 「～おそれがあります」として、主語と述語がそろった文にしましょう。
- ④ 「～とよいです。」も間違いではありませんが、「よいです」と断定するより「よいでしょう」と推量の意味を持たせたほうが、強制感が和らぎますね。

④ (大切です) ( ) **大切だということですよ。**

③ (います) ( ) **いるそうです。**

② (できた) ( ) **できました。**

① (ありました) ( ) **あったからです。**

**7 「文末」に気をつけよう**

次のスピーチ原稿について、四つの……線部の文末表現を正しく書きかえてみよう。

地域の自然の大切さ

これから、私が夏休みに参加した「自然体験学習」についてのスピーチをします。

私がなぜこの学習に参加したのかというと、小さいころから森の中の木々や昆虫に興味がありました。学習では、野鳥の観察にもチャレンジすることができた。地域の方のお話によると、年々、目にする野鳥の数や種類が減ってきています。

この体験を通して感じたことは、いろいろな生き物を守るためには、森林の保護は大切です。

これで私のスピーチを終わります。

---

④ (夕方以降も外出予定の方は折りたたみ傘を持っていくとよいでしょう) ( ) **よいでしょう。**

③ (降水確率は、午後は五十パーセントに) ( ) **なります。**

② (地域によってわか雨が降るおそれ) ( ) **があります。**

① (明日の予報は、晴れのち曇り) ( ) **です。**

**2**

次の天気予報について、敬体の文末表現を補って、原稿を完成させよう。

① 明日の予報は、晴れのち曇り。地域によってわか雨が降るおそれ。降水確率は、午前は十パーセントですが、午後は五十パーセントに。夕方以降も外出予定の方は折りたたみ傘を持っていくとよい。

**ポイント**

① 敬体(だ・である)か、敬体(です・ます)かのどちらかに統一しよう。

② 「なぜならからだ」。などの呼応副詞に気をつけよう。

ここで覚えてほしいこと

下の文を読んでみよう。

「昨日、ケーキを食べました。  
なぜなら、妹の誕生日だ。」

……なんだか違和感のある文章だね。

- ① 文体が揃っているか（敬体・常体）
- ② 「なぜなら」のあとに「～から」がなどの呼応することばがあるか

この2つに注目してみよう。

文体を統一するのは作文のキホンだよ。  
誰が読んでも違和感のない作文を仕上げるため、  
書き終わったあとに読み直す習慣をつけよう。



14